



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

1688号

会 長	岸 幸博	会長エレクト	山崎賢二	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	伊藤英夫	幹 事	中島康次郎		大和中央ビル 301
会報委員会	北砂明彦	石川達男			TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
	長野俊八	阿萬正巳			E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

Engage Rotary Change Lives
「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」
RI会長 ロン D. パートン

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

キラリと光る ロータリー

【本日のプログラム】 9月26日 卓話「ガラス絵と文芸創作活動について」作家 桐本 美智子 様
【次回予告】 10月3日(木) クラブフォーラム「米山月間にあたり」米山奨学委員会

【第1683例会】平成25年9月19日(木) 【司会SAA】 高橋 政勝 君 【斉唱】「それでこそロータリー」
【ソングリーダー】 石川 達男 君
【ゲスト】 大和西高等学校 教頭 高橋 伸一 様、教諭 金田 宏仁 様

会長の時間 岸 幸博 会長

本日は大和西高等学校教頭、高橋伸一先生の卓話です。大和西高等学校には、中クラブの事業の多くにご協力をして頂いております。国際交流を積極的に行っていると聞いております。今日は高橋先生、金田先生、宜しく申し上げます。

今政府の間では、中国や韓国との関係が冷えていますが、それは政府で一人一人の関係は変わっていません。中クラブでも、韓国の東慶州RCと30年も続く姉妹クラブであり、毎年行き来があり、個人的にも友達関係にある人も多いと思います。一人一人の関係を多くの人が、また青少年の頃から実践して行くことが大切です。今日本に求められているのは、愛国心にとらわれず、国際交流を行い親睦を深め、お互いに平和を求めていくことです。国際平和をロータリーは大きな目標としています。ぜひ会員皆で自信を持って、このように素晴らしいロータリーへの入会をお誘いくださいますよう、宜しくお願いします。

幹事報告 入江 公敏 幹事代理

- ①「松風園まつり」のご案内が届いております。
- ②9/17、会長・幹事会が座間クラブのホストにて開催されました。
- 第3回理事・役員会《審議事項》
- ①8月までの予算の執行状況について承認。
- ②IMの組織表案について、承認。
- ③8/22夜間例会収支について承認。
- ④例会お弁当アンケートについて承認。
- ⑤交通事故撲滅大作戦の予算について承認。
- ⑥事務局パソコンセキュリティソフト購入について承認。
- ⑦第1回家族例会収支決算について承認。

3分間スピーチ

北島 照介 会員

入会から5年10ヵ月経ちました。

入会時は社会員の前回の3分間スピーチの中にもありました、一般の方が「ロータリーって何? ポリオって何?」、私も同じでした。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 9名(敬称略)
42名	30名	76.92%	78.39%	6名	阿萬、古郡、原嶋、池澤、神作、小柳、中島、中西、梅野

そして入会し、会員の皆さんがそつなく流暢にスピーチをされるのに感動し、こんな私がロータリーに入会して良いのかな？しかし入会した以上、出来る事をするしかない、今でもそのように思っています。



さて、私ができる職業奉仕ですが、大きい部分での職業の中には「仕事=奉仕」と、「職業=生計のため」の2つがあると思っています。

そして先生と呼ばれる方々、衣食住に関係している職業の方々は、それ自体が人々の役に立ちます。ですから常に職業奉仕をされていると考えます。

最後に私は花屋なので、人々の生活を直接手助けすることはできなく、出来る事はそういう職業の方々が少しでも心から安らげば…と思うところ です。

これからも奉仕について考えていきます。

委員会報告

IM委員会 高橋 清 委員長

IM委員会組織図を配布させて頂きました。各部会長、副部長、会計をそれぞれの方にご快諾して頂きました。そして先週の理事会にて承認頂きましたので、ご報告いたします。IM大会に向けて、全会員のご協力を頂きまして、実のある大会にして参りたいと思いますので、宜しくお願いします。

奉仕プロジェクト委員会 橋本 日吉 委員長

12月8日(日)開催予定の3クラブ合同交通安全教室の事業案が理事会にて承認されました。これから当日へ向けて準備を進めて参りたいと思いますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。また、交通安全教室のチラシが出来上がり次第、お住まいの自治会、お知り合いの自治会へ配布して頂きたく、ご協力して頂けるエリアの自治会等ご記入下さいますよ、お願い申し上げます。

親睦活動委員会 石川 健次 委員長

9/8家族例会の収支報告を配布させて頂きました。たくさんの会員、ご家族の方々の御参加ありがとうございました。

お祝いの方々
親睦活動委員会 橋本 吉宣 副委員長

創業記念日 辻 彰彦 君 9月24日

卓 話

「卓話者ご紹介」 梅田 秀雄 君

高橋伸一教頭先生と金田宏仁先生をご紹介させて頂きます。

高橋先生は、大和市の国際親善委員会のメンバーをされておりまして。

金田先生は、物理教師であり、国際関係を担当されておりまして。

大和西高等学校は、韓国の光文高校と姉妹校として交流があり、大和市に対していろいろな面でアドバイザーになって頂いているとのこと。国際交流について、良い面、悪い面いろいろとあるとは思いますが、その辺も含めてお話を頂ければと思います。

「学校における国際交流」

大和西高等学校

教頭 高橋 伸一 様
教諭 金田 宏仁 様



大和西高等学校は、大和市近隣地域で一番新しい全日制普通科の県立高校です。

1986年 大和市南林間にて開校

12月22日～26日

○教育目標

知・徳・体の調和のとれた、国家及び社会の有為な形成者としての資質を養う。

○教育方針

- 1 学力の向上と充実を目指す。
- 2 自立性と社会性の涵養を図る。
- 3 豊かな情操を養い、体力の増進を図る。
- 4 世界に心を開く広い視野を培う。

教育研究推進校(県教委指定)

1986年 「中・高連携を中心とした生徒の能力・進路等に対応できる教育課程の開発と実践」

1987年 「英語教育を中心とした国際理解教育の推進」

1986年開校

- 1994年 イングリッシュ・キャンプ(希望者)
⇒2001年より 1学年全員参加
- 2002年 海外修学旅行開始(マレーシア)
- 2004年 オーストラリア
- 2005年 カナダ
- 2006年 ニュージーランド
- 2007年 マレーシア
- 現在まで

○海外の高校との姉妹校提携の締結

姉妹校締結年月日

- 2003. 7. 3 フレデリックダグラス高校
(アメリカ)
- 2006 3. 20 マキシミアンギムナジウム(ドイツ)
- 2006 6. 20 座間アメリカンハイスクール
(キャンプ座間)
- 2008. 9. 23 ローズヒルカレッジ
(ニュージーランド)
- 2008. 12. 19 光文高校(大韓民国)

大和西高校の姉妹校交流 について

平成24年度 FD訪問 3月16日～23日

ドイツ姉妹校訪問 7月20日～26日

2013 NZローズヒル・カレッジ短期派遣
3月17日～24日

2012 大韓民国 光文高校派遣訪問

大和西高校の地域連携活動

25年度

- 大和阿波踊りボランティア(生徒会本部)
- 大和市成人式呈茶ボランティア(茶華道部)
- やまと国際スポーツクラブ主催「学べ～る」ボランティア(国際協力部WAO)
- 「ト 同国際平和村」支援チャリティコンサート(吹奏楽部・合唱部)
- 南林間西北自治会秋祭り(吹奏楽部・合唱部)
- 南林間西北自治会交通安全街頭キャンペーン(風紀委員会)
- 大和田園ロータリークラブ主催ふれあいコンサート(吹奏楽部)
- 大和市光明市青少年交流事業歓迎式典出演(合唱部)
- 南林間地区街づくり協議会・南林間文化祭司会(生徒会本部) ほか

24年度

- 大和市民討議会参加(生徒会本部)
- 南林間西南自治会青/パト防犯放送朗読(放送部)
- 南林間北自治会秋祭り(吹奏楽部・合唱部)



Touch the World.

イングリッシュ・キャンプに参加したことで、英語できちんと伝えることの大切さと楽しさを学んだ生徒がいます。

修学旅行先のマレーシアで現地の高校生と語り合ったことで、グローバルとは何か、考え始めた生徒がいます。

世界各国からの留学生とクラスメイトになったことで、自分の中にあった常識が、常識ではないと気づいた生徒がいます。

姉妹校交流で海外の高校生活やホームステイを経験したことで、今までの自分とこれからの自分を見つめなおした生徒がいます。

”自分と出会い、仲間と出会い、世界と出会う。”
大和西高校には、たくさんのお出会いがあります。

生徒が考え、大和西高校を愛するみんなでデザインしたこのエンブレムを胸に、これからも夢に向かって進みます。

自分が変わる、世界が変わる。 Touch the World.

大和西コミュニケーションマーク(YNCマーク)

国際教育を推進する大和西に、校章とは別に、みんなの大和西に対するプライドを高める新たなシンボルを創ろうと、生徒のみなさんからエンブレムのデザインを募集しました。その結果、最優秀として選ばれた生徒さんの原画が、同窓会会長の全面的なバックアップで、デザイナーの池田享史氏と

コピーライターの中西毅彦氏の手により素晴らしいデザインに仕上がりました。

<原画作成者の想い>

西高の特色である国際教育を“地球”で、進路実現を目的地(夢)へと真直ぐに向かう“紙飛行機”で表現しました。

ただの飛行機ではなく、一人ひとり折った形が変わる“紙飛行機”で、それぞれの夢や進路を表現しました。

まわりの月桂樹は大和西の緑豊かなキャンパスの樹々をイメージしました。

地球に大きくかぶさっている校章の文字は、西高生が世界中で活躍できるようにとの想いを込めました。

<タグライン Touch the World について>

“Touch the World”は大和西高校の教育目標や特色のコンセプトを表現しています。

自分自身の感性や経験を大切にして行動し、世界とポジティブな姿勢で関わって行く姿と世界とのインタラクティブな関係を表しています。

スマイルボックス 山崎 賢二 委員長

本日 ¥25,000 累計 ¥335,000

大和西高等学校 教頭 高橋伸一先生、
金田宏仁先生

お車代をスマイルに寄付して頂きました。ありがとうございました。

岸 幸博 会長、入江 公敏 幹事代理

本日は入江が中島幹事の代行で久々に幹事を務めます。大和西高等学校、高橋伸一教頭、金田宏仁教諭、ようこそお出で頂きました。本日の卓話楽しみにしています。

橋本 日吉 君

大和西高等学校、高橋教頭先生、そして金田先生、本日は大変お忙しい中、卓話において頂き、ありがとうございます。また日頃は御世話様になっております。今後とも宜しくお願いします。

プログラム委員会

大和西高等学校、高橋伸一先生、金田宏仁先生、ようこそお出で下さいました。本日の卓話宜しくお願いします。

辻 彰彦 君

創業記念のお祝いありがとうございます。創立25年になりますが、お客様を大切に頑張ります。

藤田 重成 君

先日は、家内の逝去にあたりまして、通夜、葬儀へのご多忙の中ご参列戴き、誠にありがとうございました。また、鄭重なご香典厚くお礼申し上げます。